

読み方



左のページは、プログラムの概要です。

The screenshot shows a page titled "付箋紙を使ったワークショップ" (Workshop using sticky notes). It includes sections for "活動の様子" (Activity style), "準備物等" (Materials), "プログラムのねらい" (Objectives), "プログラムの特徴" (Features), and "主な流れ(例)" (Main flow example). Numbered callouts 1-7 point to specific parts: 1 (Title), 2 (Activity style), 3 (Materials), 4 (Objectives), 5 (Features), 6 (Main flow), and 7 (Operational points).

①	活動にかかる時間	集まった人数や進行の経験等にも左右されますので、初めて行う場合は、 事前に試しの活動 を行い、実際にかかりそうな時間を予想しましょう。
②	活動の様子	イラストの会話例 に注目しながら、活動の雰囲気をつかみましょう。
③	準備物等	人数や会場の状況に応じて、準備する物品をそろえましょう。
④	プログラムのねらい	活動を通して、期待される姿を示しています。
⑤	プログラムの特徴	「思考整理」「気付き」「家庭で活用」 の3観点で、プログラムの特徴を5段階で示しています。プログラムを選ぶ目安にしてください。
⑥	プログラムの流れ	あくまでも 例示 ですので、 実際の場や相手に合わせて修正 しましょう。
⑦	運営上の留意点	失敗しないためのポイントや、より活性化させるためのアイデアなどを例示しています。アレンジする際の参考にしましょう。

ワークシートの

使い方例

右のページは、プログラムで使うワークシートです。



プログラムやワークシートは、あくまでも例です。

実態や目的に応じたワークシートになっているかを考えながらアレンジしましょう。

